



## 甘肃省北蒙古族自治区でペスト発生 1 名死亡

甘肃省委省计生委

www.gsww.gov.cn

2014-10-04

来源：卫生应急办公室

10月02日、わが省酒泉市衛生局はペスト疑い患者1名を通報した。患者は、漢族肅北県石包城郷魚兒紅村の45歳漢族男性の馬さんという遊牧民。10月01日、発熱と咳の症状で病院に搬送され診察を受けたが、病状が悪化し、治療の甲斐なく死亡した。

10月03日、国家及び省、市県級の専門家が当該患者の臨床症状や、疫学史及び実験室での検査結果を踏まえ、敗血症型ペストが肺ペストを誘発したものと確定診断した。

患者の放牧地は国家がヒマラヤンマーモットの自然感染源巢と判定している場所。ここ数年来、この地域での動物間のペスト流行は猛烈なものとされている。

ペスト発生後、甘肃省委員会、省政府の幹部は高度にこれを重視し、王三運省委員会書記は、省委員会常務委員の羅笑虎常務副省長、省常務委員の咸輝副省長らそれぞれに重要な指示をだし、酒泉市政府と小衛生計生委などの部門に関連パワーを集めて迅速にペストの流行の制御をするように要求した。国家衛生計生委は専門家を現地に出し、現場での流行対策の指導をさせ、省、市衛生計生部門は、専門スタッフを現地で流行予防対策の展開を支援させている。

市県政府は、各種予防管理措置をとるよう関連部門に全力で組織させており、すでに規定に基づき死体の無害化処理を実施し；41名の濃密接触者に対しては隔離観察措置が取られており；患者の所在していた村など関連感染源を隔離地区として画定し、封鎖および消毒処理を実施している。これまで隔離医学観察を受けていた人たちには異常は見られておらず、ペスト発生地及び曾於周辺地区の生産や生活は正常な秩序を取り戻している。

<http://www.gsww.gov.cn/html/2/5/46722.htm>

..... 以下は中国語原文 .....

## 我省肅北蒙古族自治县发生一起人间鼠疫

甘肃省委省计生委

www.gsww.gov.cn

2014-10-04

来源：卫生应急办公室

10月2日、我省酒泉市衛生局報告1例疑似鼠疫病例。患者马某某，男性，45岁，汉族，系肅北县石包城郷魚兒紅村放牧人員。10月1日，因發熱、咳嗽被送往醫院就診，入院後病情加重，經搶救無效死亡。10月3日，國家、省、市、縣四級專家根據該患者臨床症狀、流行病學史和實驗室檢測結果，確診為敗血症鼠疫繼發肺鼠疫。患者放牧地點為國家判定的喜馬拉雅旱獺鼠疫自然疫源地。近年來，當地動物間鼠疫流行猛烈。

疫情发生后，甘肃省委、省政府领导高度重视，省委书记王三运，省委常委、常务副省长罗笑虎，省委常委、副省长咸辉分别作了重要批示，要求酒泉市政府、省卫生计生委等部门立即组织相关力量，尽快控制和扑灭疫情。国家卫生计生委派出专家组赶赴现场指导疫情处置，省、市卫生计生部门派出专业人员协助当地开展疫情防控工作。

市县政府组织相关部门全力落实各项防控措施，现已对尸体按规范进行了无害化处理；对41名密切接触者采取医学隔离观察措施；将患者所在村等相关疫点划定为隔离区，实施封锁和消杀处理。目前，接受医学隔离观察人员未发现异常，疫情发生地及周边地区生产、生活秩序正常。